

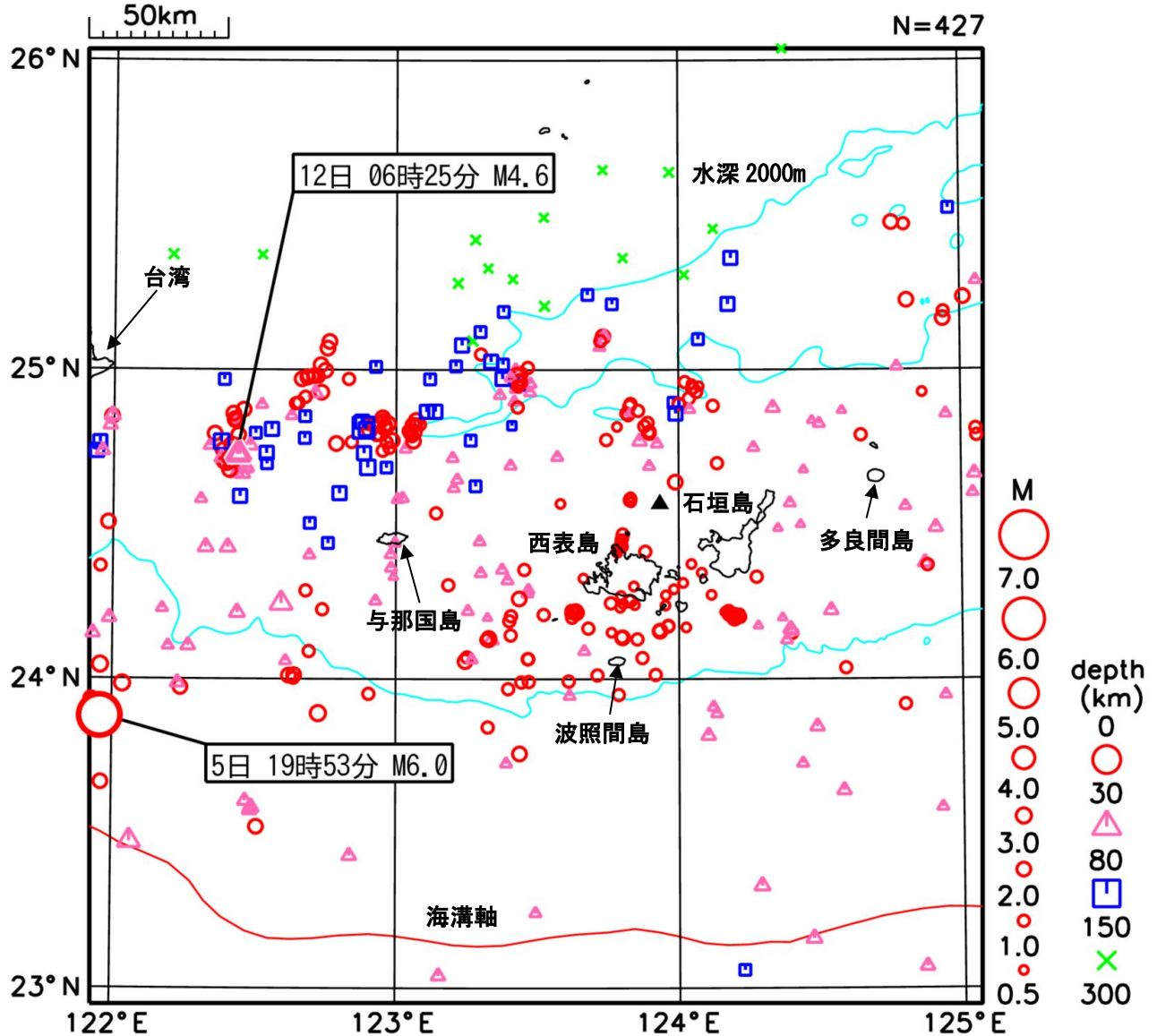
# 八重山地方の地震活動

令和7年(2025 年)5 月

石垣島地方気象台

## 震央分布図

2025 05 01 00:00 -- 2025 05 31 24:00



図中の記号 M : マグニチュード depth : 震源の深さ  
N : 地震の回数(マグニチュード 0.5 以上の回数です)  
▲ : 活火山

八重山地方で震度1以上を観測した場合及び M6.0 以上の地震を観測した場合は、吹き出しで示しています。

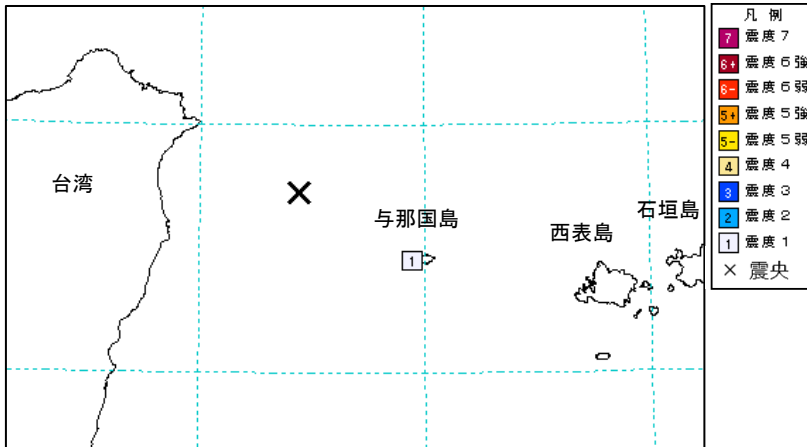
水深 2000mの海底等深線は海上保安庁による

### [概況]

今期間 (5 月)、震度 1 以上を観測した地震は 1 回でした (4 月は 3 回)。

5 日 19 時 53 分に台湾付近の深さ 14km で M6.0 の地震 (日本国内で震度 1 以上なし) が発生しました (別紙参照)。

〔震度分布図〕



5月12日06時25分 与那国島近海 深さ37km M4.6

八重山地方で震度1以上を観測した地震一覧（期間：5月1日～31日）

| 震源時               | 震央地名         | 緯度         | 経度          | 深さ   | 規模   |
|-------------------|--------------|------------|-------------|------|------|
| 各地の震度             |              |            |             |      |      |
| 2025年05月12日06時25分 | 与那国島近海       | 24°43.5' N | 122°26.5' E | 37km | M4.6 |
| 沖縄県               | 震度 1：与那国町久部良 |            |             |      |      |

\*の付いた地点は気象庁以外の震度観測点です。

※ 資料中のデータについて

国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。

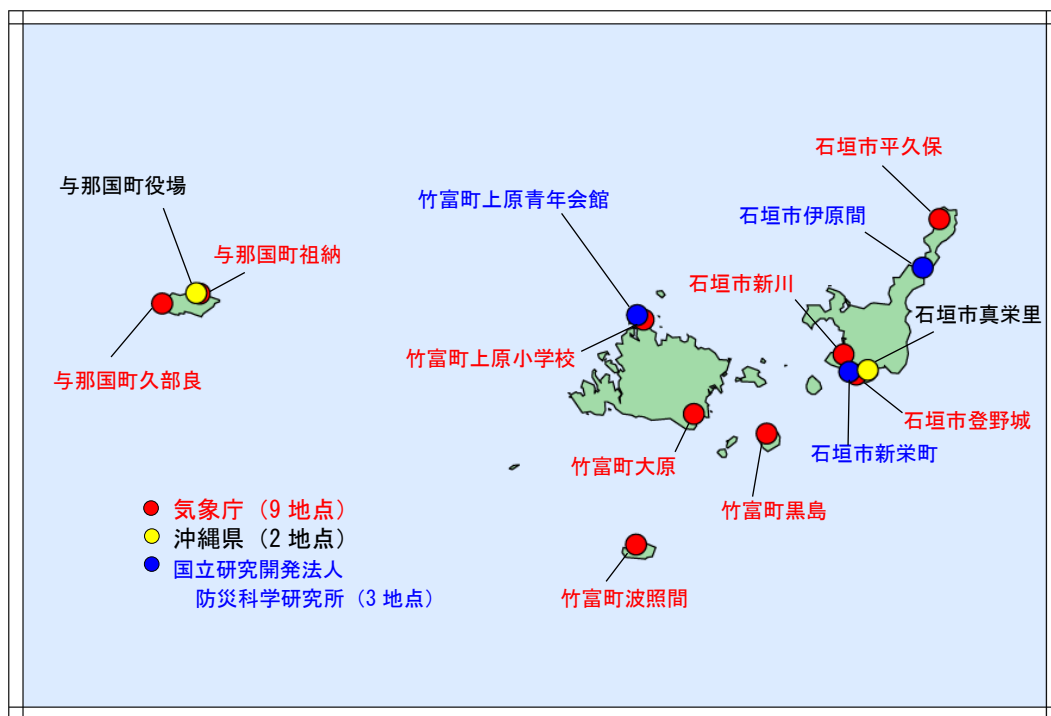
また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、EarthScope Consortiumの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

※ 概況中の震源の深さについて

震源の深さは、精度がやや劣るものは表記しないことがあります。

※ データについては精査により、後日修正することがあります。

## 八重山地方の震度観測地点



※過去の地震活動は石垣島地方気象台のホームページで閲覧できます

URL <https://www.data.jma.go.jp/ishigaki/press/jishinkatsudo/jishin.html>

※震度 1 以上を観測した地震の震度分布図は、気象庁ホームページ「震度データベース検索」  
をご覧ください。

URL <https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.html>

本件に関する問い合わせ先 石垣島地方気象台 0980-82-2170

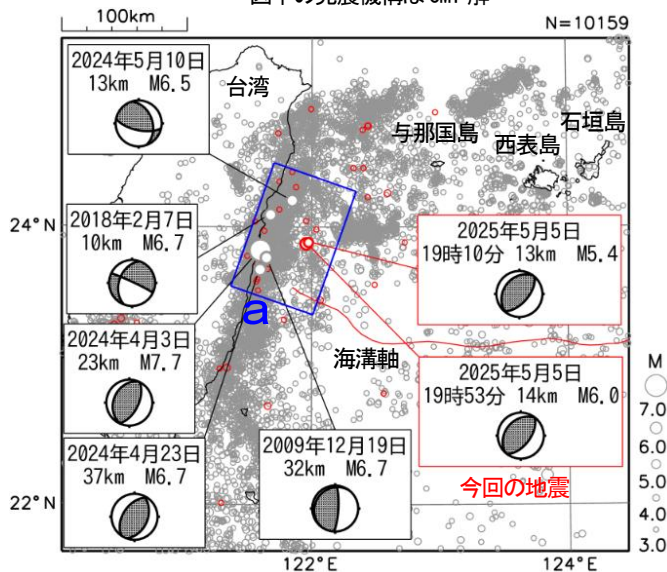


## 5月5日 台湾付近の地震

### 震央分布図

(2009年9月1日～2025年5月31日、  
深さ0～300km、 $M \geq 3.0$ )

2025年5月の地震を赤色で表示  
図中の発震機構はCMT解

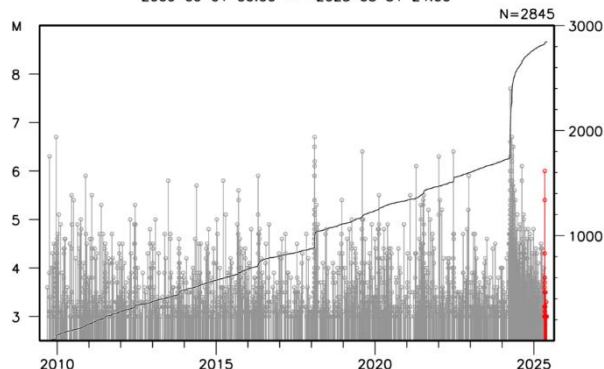


2025年5月5日19時53分に台湾付近の深さ14kmでM6.0の地震（日本国内で震度1以上を観測した地点なし）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は、北西－南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。今回の地震の震央付近では、同日19時10分にもM5.4の地震が発生している。

2009年9月以降の活動をみると、この地震の震央付近（領域a）では、M6.0以上の地震が時々発生しており、2024年4月3日のM7.7の地震（日本国内で観測された最大の揺れは震度4）では、与那国島久部良で27cm、宮古島平良で25cm、石垣島石垣港で17cmの津波を観測した。

### 領域a内の回数積算及びM－T図

2009 09 01 00:00 -- 2025 05 31 24:00

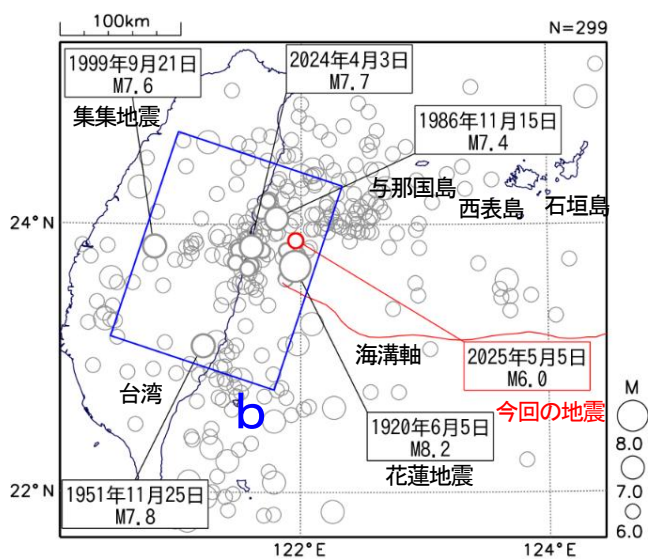


1904年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、過去にM7.0以上の地震が時々発生している。1920年6月5日に花蓮地震（M8.2）が発生し、台湾では死者5人、負傷者20人などの被害が生じた。1986年11月15日のM7.4の地震（日本国内で観測された最大の揺れは震度3）により、宮古島平良で30cmの津波を観測し、台湾では死者13人、負傷者45人などの被害が生じた。1999年9月21日に集集地震（M7.6、日本国内で観測された最大の揺れは震度2）が発生し、台湾では死者2,413人、負傷者8,700人などの被害が生じた。（被害は、宇津の「世界の被害地震の表」による）

### 震央分布図

(1904年1月1日～2025年5月31日、  
深さ0～100km、 $M \geq 6.0$ )

2025年5月の地震を赤色で表示



2020年までの震源要素はISC-GEM  
2021年以降の地震の震源要素は気象庁による

### 領域b内のM－T図

